

週間情報

No. **0824**

発行:全国消防長会 企画部 企画課 東京都港区虎ノ門 2-9-16 TEL03-4500-6622 URL: <https://www.fcj.gr.jp/>

目次

※ 目次の項目をクリックすると、該当ページへ移動します。

消防本部の動き

▽訓練

- ◆ 「令和8年度世田谷区・第三消防方面合同水防訓練」を実施
東京消防庁（東京）
- ◆ 行方不明者捜索訓練を実施
江別市消防本部（北海道）
- ◆ 大規模倉庫へのはしご車設定訓練を実施
相模原市消防局（神奈川）
- ◆ 本部運営訓練を実施
志太広域事務組合志太消防本部（静岡）
- ◆ 危険物施設において合同消防訓練を実施
池田市消防本部（大阪）

▽研修

- ◆ 煙火消費許可に関する講習会を開催
浜松市消防局（静岡）
- ◆ 消防職員ハラスメント研修会を開催
四国中央市消防本部（愛媛）

▽その他

- ◆ 消防協力者へ感謝状を贈呈
水戸市消防局（茨城）
- ◆ 広域連合長による訓練査閲に合わせて近隣の保育園児を招待
松本広域消防局（長野）
- ◆ 幼年消防クラブ大会を実施
館林地区消防組合消防本部（群馬）

国等の動き

▽消防庁通知等

- ◆ 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律施行令附則第四項の表P F O S 又はその塩の項、P F O A 若しくはその異性体又はこれらの塩の項、ペルフルオロオクタン酸関連物質の項又はP F H x S 若しくはその異性体又はこれらの塩の項に規定する消火器、消火器用消火薬剤及び泡消火薬剤に関する技術上の基準を定める省令の一部を改正する省令の公布について（通知）
(消防消第208号、消防予第577号、消防危第141号、消防特第104号、令和8年6月12日)
- ◆ 住宅用火災警報器の設置状況等調査結果（令和8年6月1日時点）について
(消防予第241号、令和8年6月15日)

[目次に戻る](#)

▽報道発表

- ◆ 全国消防イメージキャラクター「消太^{しょうた}」を活用した熱中症予防啓発の実施
(令和8年6月9日、消防庁)

「公式 X」を開設!!

~あなたのもとへ直接、素早く情報をお届け~

フォローはこちら



X(旧 Twitter)登録用二次元コード

[目次に戻る](#)

消防本部の動き

▽訓練

◆ 「令和8年度世田谷区・第三消防方面合同水防訓練」を実施

東京消防庁（東京）

東京消防庁第三消防方面本部では、令和8年5月23日（土）、世田谷区内の多摩川河川敷において、世田谷区および方面内の各消防署と連携して「令和8年度世田谷区・第三消防方面合同水防訓練」を実施しました。

この訓練は、令和元年に日本列島に大規模な被害をもたらした台風第19号発生時に、床上・床下浸水の被害が世田谷区内で最も大きかった玉川地域での経験を教訓とし、有事の際の水害対応力の向上を図ることを目的として実施したものです。

当日は、当庁職員約290人をはじめ、世田谷区内消防団員、世田谷区役所職員、地域住民など合計9機関、約470人が参加しました。

訓練では、住民や駅関係者などによる都市型浸水防止工法や各種水防工法を実施したほか、倒壊家屋からの救助活動、ドローンや消防ヘリによる情報収集訓練などを行いました。

今後は、さらに地域と連携し、有事の際に迅速的確な水防活動を行えるよう、訓練を重ねてまいります。



【訓練の様子】

◆ 行方不明者捜索訓練を実施

江別市消防本部（北海道）

江別市消防本部では、令和8年5月28日（木）、29日（金）の2日間、道立自然公園野幌森林公園において、行方不明者捜索訓練を実施しました。

この訓練は、ICT技術による行方不明者の正確な場所の特定や捜索手順の確認、情報伝達の円滑化などの有効性を検証することを目的として実施したものです。

当日は、「What 3 Words」という世界地図を3メートル四方のマスの区切り、各マスに割り当てられた3つの単語で目印がない場所でも位置情報を共有できる無料アプリを具体的なツールとして活用し、位置情報の取得と共有を行いました。

当消防本部としては、本訓練で活用したICTツールの活用要領を全国の消防本部と共有し、共同対応や災害対応能力の向上を図る参考としていただくことを期待しています。

今後も最新技術を生かした効率的な災害対応体制の構築に努めてまいります。



【訓練の様子】

【位置情報共有アプリ】

[目次に戻る](#)

◆ 大規模倉庫へのはしご車設定訓練を実施

相模原市消防局（神奈川）

相模原市消防局では、令和8年5月30日（土）、スリーエムジャパンイノベーション株式会社相模原事業所において、大規模倉庫へのはしご車設定訓練を実施しました。

この訓練は、はしご車の設定・操作技術の向上および安全・確実な連携活動の確立を目的として実施したもので、消防署へ届出に訪れた事業者に対して、施設を活用した訓練の協力を求め実現しました。

当日は、はしご車を運用する特車小隊と消防小隊の隊員が、車両部署位置、建物へのアプローチ要領、設定方法および地上への救出場所を確認しました。

さらに、安全管理体制の強化のために重要な梯体の死角部分も確認し、隊員間での認識の共有を図ることができました。

また、「建物から逃げ遅れた要救助者を地上へ救出する」との想定の下、一連の流れをブラインド方式により実施し、緊張感のある活動を展開しました。



【訓練の様子】



【訓練後の記念撮影】

◆ 本部運営訓練を実施

志太広域事務組合志太消防本部（静岡）

志太広域事務組合志太消防本部では、令和8年6月4日（木）、今年度1回目となる本部運営訓練を実施しました。

この訓練は、高機能消防指令センター更新に伴い導入したデータ指令システムの活用要領の確認や、応援要請を迅速かつ適切に行うための判断能力の向上と当消防本部を管轄する構成市との連携プロセスの確立を目的として実施したものです。

当日は、過去に発生した風水害を踏まえて作成した想定訓練を行うとともに、同年5月29日（金）から運用が開始された「防災気象情報」を反映し、その実効性を検証しました。

今後も本訓練の検証結果を踏まえ、デジタル技術を活用した災害状況の迅速かつ正確な把握と効率的な部隊運用を図り、実践的な災害対応体制の構築に努めてまいります。



【訓練の様子】

◆ 危険物施設において合同消防訓練を実施

池田市消防本部（大阪）

池田市消防本部では、令和8年6月5日（金）、ダイハツ工業株式会社の危険物施設において、危険物安全週間に伴い、同社と合同訓練を実施しました。

この訓練は、危険物施設関係者との連携強化および安全意識のさらなる高揚を図ることを目的として実施したものです。

当日は、「リチウムイオン電池の実験中に発火し、延焼が拡大した」との想定で、火災発生直後に同施設の防災担当職員が迅速な119番通報を行い、避難誘導や初期消火活動にあたりました。

その後、通報により出場した消防隊員が、現地の職員から火災の発生状況や高圧ガスの有無、逃げ遅れ者の状況などの情報を聴取し、的確な消火活動を展開しました。

今後も、地域の安全と安心を確保するため、継続的な訓練に努めてまいります。



【訓練の様子】

▽ 研 修

◆ 煙火消費許可に関する講習会を開催

浜松市消防局（静岡）

浜松市消防局では、令和8年6月1日（月）、火薬類危害予防週間に伴い、煙火消費許可に関する講習会を開催しました。

これは、火薬類による災害や事故を防止し、安全で安心な市民生活の実現を図ることを目的として実施したものです。

当日は、田畑煙火株式会社の代表取締役である田畑新之助氏を講師としてお招きし、手筒花火の実物の展示を交えながら、煙火消費時の危険予防の方法に関してご講義いただきました。

今後も、火薬類による災害や事故の防止に努めてまいります。



【講習会の様子】

◆ 消防職員ハラスメント研修会を開催

四国中央市消防本部（愛媛）

四国中央市消防本部では、令和8年5月29日（金）、6月1日（月）の2日間、全職員を対象としたハラスメント研修会を開催しました。

この研修会は、四国中央市消防職員ハラスメント撲滅推進会議における今後の対策に係る検討結果を踏まえ、職員間のより良いコミュニケーションが取れる環境づくりを目的として実施したものです。

当日は、臨床心理士である「カウンセリングオフィスとも」の船戸智寿子氏を講師としてお招きし、アンガーマネジメントおよびアサーティブ・コミュニケーションをテーマとした研修を行いました。

今後も、ハラスメント撲滅のためにさまざまな施策を推進し、風通しの良い職場の実現を目指してまいります。



【研修会の様子】

▽その他

◆ 消防協力者へ感謝状を贈呈

水戸市消防局（茨城）

水戸市消防局では、令和8年5月22日（金）、消防協力者の3人に対して、消防長から感謝状を贈呈しました。

本事案は、同年3月9日（月）、管内において発生した建物火災において、消防協力者が火災を発見した後、他の消防協力者と連携し玄関から屋内へ入り、逃げ遅れた住民を介添えしながら屋外へ救出したものです。

建物内が煙で充満する極めて危険な状況下において、消防協力者3人の冷静な判断と迅速かつ的確な救出活動により、尊い人命が救われたことに対し、心から敬意と感謝の意を表します。



【感謝状贈呈後の記念撮影】

◆ 広域連合長による訓練査閲に合わせて近隣の保育園児を招待

松本広域消防局（長野）

松本広域消防局では、令和8年6月5日（金）、渚消防署訓練地において実施した広域連合長による訓練査閲の場に、近隣の保育園児を招待しました。

これは、園児たちに訓練の様子を見学してもらうことで、幼少期から火災や事故への防災意識を高め、消防業務への憧れを持ってもらうことを目的として実施したものです。

当日は、近隣の渚保育園から年長児・年中児25人を招待し、第44回長野県消防救助技術大会に出場する隊員37人が、5つの種目で日ごろの訓練成果を披露しました。

園児たちは「がんばれー！」と大きな声援を送りながら、隊員による安全・確実・迅速な訓練の様子を真剣な表情で見学していました。

参加した園児からは、「かっこよかった！」、「将来は消防士になりたい」といった頼もしい声が聞かれました。

今後も、地域住民の皆さまに消防業務への理解と親しみを深めてもらえるような取り組みを進めてまいります。



【園児による見学の様子】



【訓練の様子】

◆ 幼年消防クラブ大会を実施

館林地区消防組合消防本部（群馬）

館林地区消防組合消防本部では、令和8年6月9日（火）、幼年消防クラブ大会を実施しました。

この大会は、当消防本部管内の幼稚園、保育園、こども園の園児を対象に、幼児期から防火・防災思想を普及することを目的として実施したものです。

当日は、煙道訓練、消防車見学、消防紙芝居、消防ぬり絵大会などを実施し、各プログラムに真剣に取り組む園児たちの姿が見られました。

今後も、防火・防災に関する教育の一環として、同大会を継続してまいります。



【幼年消防クラブ大会の様子】

国等の動き

▽消防庁通知等

- ◆ 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律施行令附則第四項の表P F O S又はその塩の項、P F O A若しくはその異性体又はこれらの塩の項、ペルフルオロオクタン酸関連物質の項又はP F H x S若しくはその異性体又はこれらの塩の項に規定する消火器、消火器用消火薬剤及び泡消火薬剤に関する技術上の基準を定める省令の一部を改正する省令の公布について（通知）

（消防消第208号、消防予第577号、消防危第141号、消防特第104号、令和8年6月12日）

消防庁消防・救急課長、消防庁予防課長、消防庁危険物保安室長、消防庁特殊災害室長から各都道府県消防防災主管部長、各消防本部消防長、非常備町村消防防災主管部局長あてに通知が发出されましたので、お知らせします。

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律施行令附則第四項の表P F O S又はその塩の項、P F O A若しくはその異性体又はこれらの塩の項、ペルフルオロオクタン酸関連物質の項又はP F H x S若しくはその異性体又はこれらの塩の項に規定する消火器、消火器用消火薬剤及び泡消火薬剤に関する技術上の基準を定める省令の一部を改正する省令（令和8年総務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、環境省、防衛省令第1号。以下「改正省令」という。）が本日公布されました。

—以下省略—

- 全文は、消防庁ホームページ

（<https://www.fdma.go.jp/laws/tutatsu/items/f0cde193c43eef1c7c3ba4b8b26333d7239c04cc.pdf>）に掲載されています。

（連絡先）

消防・救急課	高木補佐・高野事務官（TEL：03-5253-7522）
予防課	明田専門官・加藤係長（TEL：03-5253-7523）
危険物保安室	羽田野補佐・山田係長（TEL：03-5253-7524）
特殊災害室	山田補佐・和泉係長（TEL：03-5253-7528）

- ◆ 住宅用火災警報器の設置状況等調査結果（令和8年6月1日時点）について

（消防予第241号、令和8年6月15日）

消防庁予防課長から各都道府県消防防災主管部長、各消防本部消防長、非常備町村消防防災主管部局長あてに通知が发出されましたので、お知らせします。

住宅用火災警報器の設置率等の調査については、「住宅用火災警報器の設置状況等調査について」（令和8年2月5日付け消防予第53号）により依頼していたところです。

消防庁にご提出いただいた調査結果を集計したところ、令和8年6月1日時点における設置率等の結果は別添のとおりとなりました。（別添省略）

—以下省略—

- 全文は、消防庁ホームページ

（<https://www.fdma.go.jp/laws/tutatsu/items/jyuukeiki.pdf>）に掲載されています。

（連絡先）

消防庁予防課 谷川・清水
電話：03-5253-7523

▽報道発表

◆ 全国消防イメージキャラクター「消太」を活用した熱中症予防啓発の実施 (令和8年6月9日、消防庁)

本日6月9日(火)から、全国消防イメージキャラクター「消太」を活用した熱中症予防啓発をテーマとするポスターを、消防庁ホームページにて公開するとともに、全国の消防本部へ配付しさらなる熱中症予防啓発の強化に取り組むよう呼びかけます。
—以下省略—

○ 全文は、消防庁ホームページ

(https://www.fdma.go.jp/pressrelease/houdou/items/260609_kyuuki.pdf) に掲載されています。

【問い合わせ先】

消防庁 救急企画室 救急連携係

担当：辻課長補佐、松田係長、出口事務官

T E L : 03-5253-7529 (直通)

E-Mail : kyukyukikaku-kyukyurenkei_atmark_soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を「_atmark_」と表示しております。送信の際には、「@」に変更してください。

消防本部の“今”を「週間情報」へ

～身近な出来事、旬な情報を週間情報で発信しませんか？～

週間情報では、各消防本部の身近な情報を掲載していますので情報をお寄せください。

【特徴】

・原則毎週刊行しており、速報性のある広報となっています。

【留意事項】

・配信日(原則火曜日)から前2週間以内のイベント、訓練などを中心に掲載しています。

・文章は、200～400文字程度、写真は、1～2枚。

・週間情報、消防ワイドの両方に投稿された場合、どちらか一方のみの掲載となります。

【問合せ】:「週間情報」担当・企画課 中西 TEL:03-4500-6622

原稿データは、【専用投稿フォーム】 <https://forms.office.com/r/GxWJXpdc03>
に投稿願います。



機関誌「ほのお」掲載記事募集中

全国の仲間にも共有したい取り組みとその情熱を「ほのお」へお寄せください

全国消防協会では、機関誌「ほのお」への掲載記事を募集しています。

・**トップ・セカンド記事** 完成原稿は不要 掲載希望内容の概要(企画案)を提出

・**消防ワイド** 写真中心の自由投稿 文章:Word100字程度/写真:JPEG1枚

【問合せ】:企画課・吉田 TEL 03-4500-6622

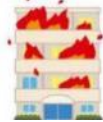
トップ・セカンド記事:kikakeikaku@fcj.jp 消防ワイド:honoo@ffaj-shobo.or.jp

※添付 5MB 超は分割送信



「消防行政相談事例集」を掲載中

- これまでに蓄積された相談事案と顧問弁護士の知見を「消防行政相談事例集」として取りまとめ、全国消防長会の情報管理システムに掲載しています。
- 行政相談でこれまでに対応した事例の中から、参考になるものを紹介しています。
- 掲載している相談は、内容を整理・一般化した概要と、それに対する顧問弁護士の回答です。
- 掲載する事例は、今後、随時追加していきます。



全国消防長会・一般財団法人全国消防協会「公式 X」を開設!

～あなたのもとへ直接、素早く情報をお届け～

- 全国消防長会・一般財団法人全国消防協会「公式 X」を開設しました。フォローをお願いします。令和8年度から定期刊行物(会報・ほのお・週間情報 ※週間情報は既に公開中)をホームページ上で公開することに伴い、「X」を通じて掲載情報などを素早くお届けします。フォロー(アカウント登録)していただくことにより、各消防本部の先進的な取り組みや本会の取り組みなど多くの情報をお届けいたします。



X(旧 Twitter)登録用二次元コード